

今年度の所信表明を、役員さんにしていただきました

広報部長 平松 清廣

広報部は、「協会内外の情報を協会内外に知らしめる」のが大きな役割です。特に、協会からの情報発信は大変大切なものとしています。

その中で、「協会ホームページ」は発信する情報として、当協会の活動が見てとれる非常に重要なコンテンツの1つです。最近1年間のHP閲覧者は約1万名で、また、観光紙芝居をアップしているYouTubeでの検索者は6年間で約2千3百名(400/年)と、かなり興味を頂いているのが分かります。

またHPには協会推奨コースとして「商人コース」「ヴオリズコース」「長命寺土豆畑・円山コース」をアップしていますが、今年度にはさらに「中道武佐宿コース」「朝鮮通信使コース」「秀次コース」「沖島コース」を加えることを計画しています。ガイド申し込みの中で、「推奨コース」を案内してもらいたいとの依頼があるのは嬉しいことです。さらに年間5回の機関紙「てんびんガイドだより」も印刷物での情報発信物として、設立当初から継続しているものです。

今後とも工夫を加えながら役員みんなで進めていきたいと思ます。

会計 村井 達郎

会計担当の抱負をという事で、本記事の依頼を受けたわけですが、思えば昨年の夏季養成講座に申し込、白雲館での研修参加が7月3日、先輩のガイド同行研修を踏まえて、初デビューが9月16日、その後お客様ガイド及びタイトルガイドなど他の多くの事にもチャレンジさせて頂きました。ほぼ1年経過した今、思い起こせば、同行研修させて頂いていた先輩方々、新人向けにガイドの割り振りを考えていただいた多くの方々にお世話になった1年でした。お陰様で、まだまだ一人前とは言えない状況ですが、なんとかガイドができるレベルにまで成長させて頂きました。会計を仰せつかり3ヶ月、

ガイド2年目の私には何から何まで助けられてばかりですが、ガイドとはまた別の観点から見ることができました。

現在60名近い方々のボランティア協会の皆様と各役員の方々のご努力、組織運営会計を支えて頂いている近江八幡市、賛助会員の皆様方、我々ガイドは多くの方々を支えられているのを実感した次第です。

そのような事も踏まえながら会計を担当させて頂いたたくと共に、お客様に感動していただき、更に自分も楽しめるガイドを目指し未熟ながら、多々ご迷惑をおかけしないように努力させて頂いていきます。

「新しく3名の会員が増えます」

2019年度のガイド養成講座が終了



ガイド部長 宮澤多佑

今年で2回目となる「近江八幡ボランティアガイド養成講座」が7月2日から開催され、今年度は3名の方が新しく会員になっていただきました。当協会の課題でもあります高齢化に伴う会員減少に、増員対策としてこの講座が有効であると感じています。

今回入会された方はどの方も人前で話すことに長けていて、今後の活躍が期待できます。今後、ガイド部として同行研修を積極的に応援し、一日でも早く実践についていただけるようフォローしていきます。



中島さん・山田さん・松本さん

新会員さんの抱負です

松本 共子

今回、勧めてくださる方がおられて、観光ボランティアガイドの研修だけでも参加させて頂きました。研修をさせて頂くと、今まで素通りしていた場所が、教科書の中で知っていた歴史上の人が、今、私が歩いている(見ている)この場所、こんなかわりをしてきたのか...と近江八幡を知ることが、おもしろくなってきました。仕事をやめてからは休眠していた「頭」を目ざめさせて、まだまだいろいろなことを知りたいと思っています。

観光ボランティアガイドとしてデビューするのは、ずっと先のことですが、皆さんいろいろお教えてください。よろしくお願いします。



山田 綾子

こんにちは、山田 綾子と申します。愛知県出身ですが、約30年前に近江八幡に引っ越してきました。

ここ2、3年、中学、高校時代の友人から「近江八幡へ行くから案内して」と言われるようになりました。私の拙い説明に喜んでくれた友人達に、今度はもう少し上手にしくは、と思いました。また、これが本物のガイドさんなら、もつと色々説明が出来るのにおもいました。そんな私に友人達は、「案内してくれてありがとう」と笑顔で感謝してくれました。その時の嬉しさは言葉では言い表されません。これがボランティアガイドになりたくなってきたきっかけです。

さて、勉強の方ですが、講習会には出ましたが、忘れてしまったことも多く、ほとんど一からになります。今後は観光される皆さんから、「ありがとう」の笑顔ももらえるのを励みに、頑張りたいと思いますので、どうぞご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いします。